

今回の技術規制の見直しの背景と経緯

平成29年6月19日
航空局安全部

今回の技術規制の見直しの背景と経緯

背景

- 平成23年12月より、「安全に関する技術規制のあり方検討会」において、航空会社からの技術規制のあり方に関する要望を検討し、平成24年6月に報告書を取りまとめ
- その後、LCCの本格参入、訪日外国人旅客の増加、航空機整備事業の規模の拡大等、新たなニーズが生じている可能性があることから、平成28年4月～5月、8月～9月の2回にわたって新規参入者を含めた幅広い航空関連事業者から技術規制の見直し要望を募集
- 交通政策審議会航空分科会技術・安全部会に設置した「技術規制検討小委員会」において、これらの要望について検討

小委員会委員

- 荒木 由季子 (株) 日立製作所
理事 CSR・環境戦略本部 本部長
- 井川 勇喜夫 (公財) 航空輸送技術研究センター
常務理事 技術部長
- 井上 伸一 (公社) 日本航空機操縦士協会
副会長
- 大上 二三雄 エム・アイ・コンサルティンググループ (株)
代表取締役
- 工東 信郎 (公社) 日本航空技術協会
常務理事 総務部長
- 鐘尾 みや子 (一社) 日本女性航空協会理事長
- 鈴木 真二 東京大学大学院工学系研究科 教授【委員長】
- 戸崎 肇 首都大学東京 教授
- 平田 輝満 茨城大学工学部都市システム工学科
准教授
- 松尾 亜紀子 慶應義塾大学理工学部 教授

(50音順、敬称略)

これまでの経緯・今後の予定

平成28年

3月31日 第6回技術・安全部会 (要望募集を報告)

4月～5月 1次募集 (安全担当部門宛)

8月 9日 第7回技術・安全部会 (小委員会を設置)

8月～9月 二次募集 (経営・企画部門宛)

9月 5日 第1回小委員会 (委員長の選任、進め方の確認)

平成29年

3月 6日 第2回小委員会 (3WGの設置)

～6月 6日 運航・安全管理WG、製造・検査・整備WG、乗員WGにおいて個別項目の審議

6月19日 第3回小委員会 (各WGでの検討結果報告、重点項目、とりまとめの方向性について議論)

6月30日 第4回小委員会 (報告書案のとりまとめ)

7月以降 第9回技術・安全部会 (報告書案の審議)

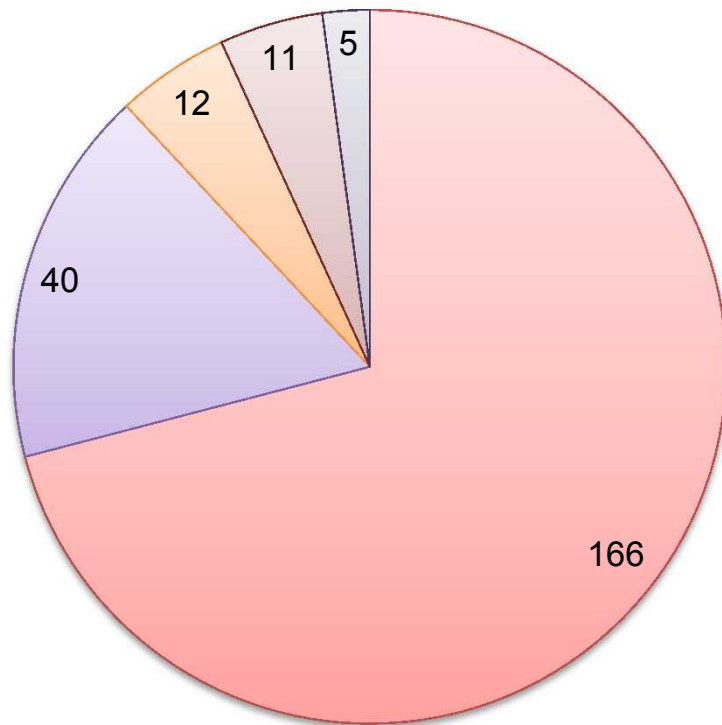
要望の件数と類型

➤ 1次募集（平成28年4月～5月、安全部門宛）、2次募集（同年8月～9月、経営・企画部門宛）の結果、234件の要望を受領

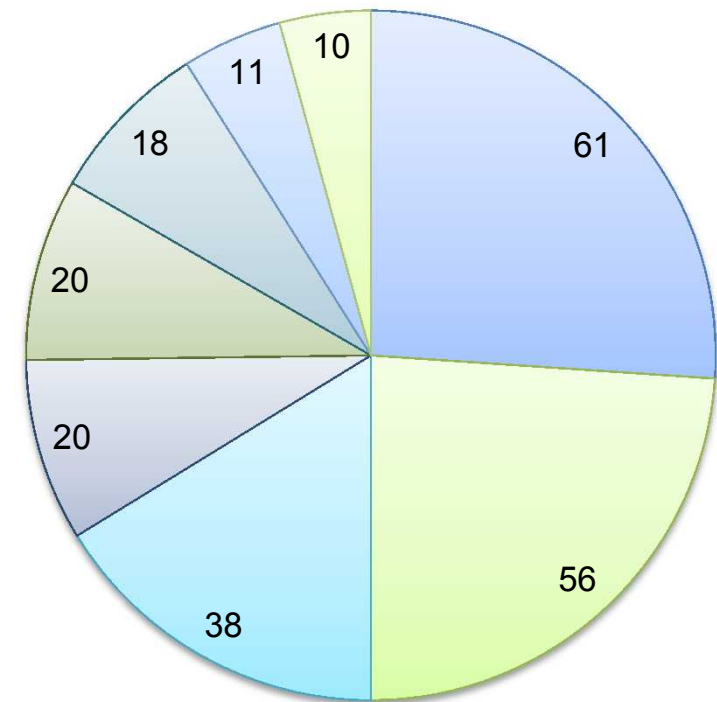
要望件数

合計234件

要望の類型



- 本邦航空運送事業者・航空機使用事業者
- 製造事業者・修理事業者
- 指定航空従事者養成施設
- パイロット関係業界団体
- 空港・ヘリポート設置管理者



- 乗員資格・訓練施設等
- 製造・検査・整備関係
- 運航関係
- 施設整備等
- 安全情報・安全管理・報告関係
- 空港・ヘリポート関係
- 制度全般等
- 事業・登録・保険関係

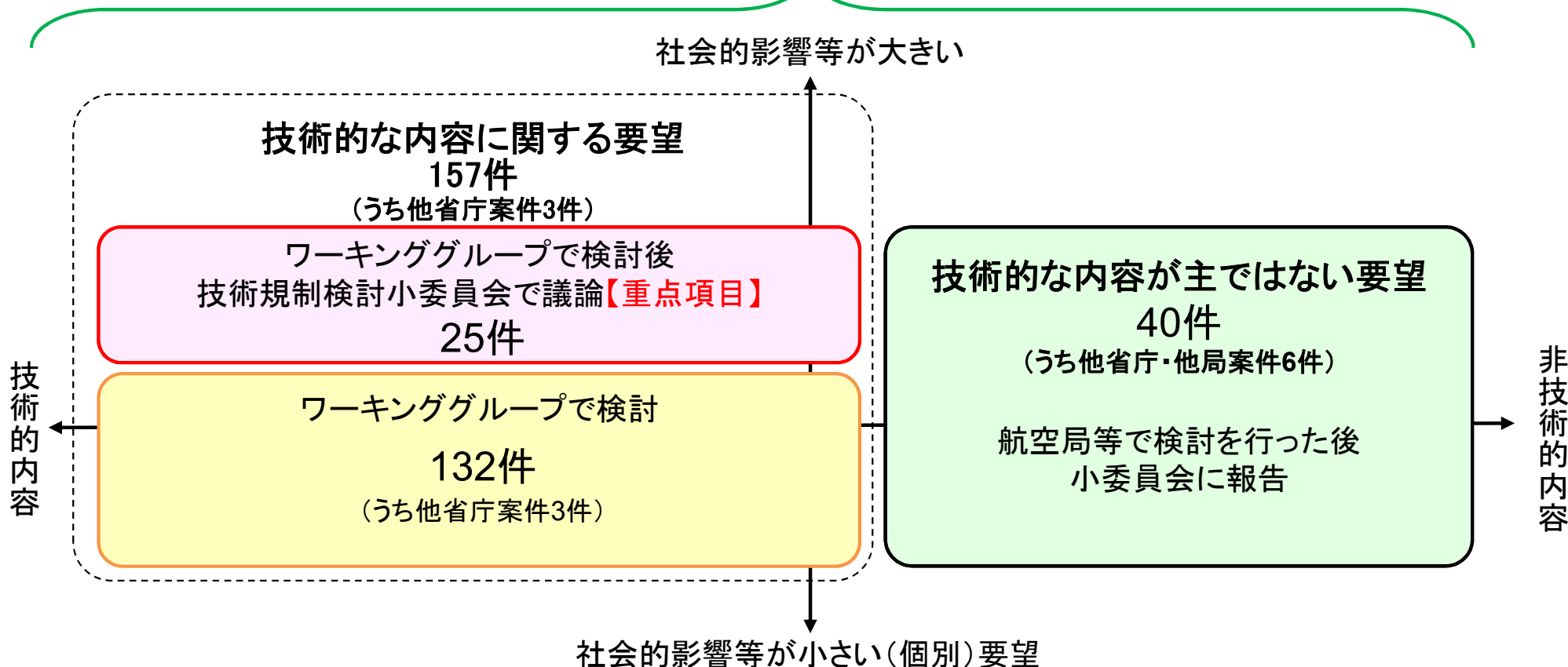
検討方針

- 234件の要望内容について、重複する要望の統合等の結果、検討すべき案件は197件であった。
- 以下のとおり、これら197件の要望を分類し、検討を行った。

全要望234件

重複する要望の統合(20件)
要望の取り下げ(17件)

検討を行った要望 197件



- 社会的影響等が大きい要望とは
 - ①制度の内容が大きく変更される要望、
 - ②地域(空港)や機種に依存していない要望、
 - ③手続等の頻度が高い規制に係る要望

ワーキンググループについて

- 技術的な内容に関する要望（157件）については、3つのワーキンググループ（WG）において整理・検討を行った。

WGにおける検討の視点

- ・ 国際的な基準や動向等に即しているか、整合性はとれているか、過重な規制となっていないか
- ・ 今後の事業環境の変化に、柔軟に対応可能な規制の内容、運用となっているか
- ・ 規制自体が、恒久的な性質のものか、事情に応じて随時見直しが行われるべきものか 等

① 運航・安全管理WG

主査：井川勇喜夫委員（航空輸送技術研究センター）

運航、安全管理、空港・ヘリポート（安全関係）の要望の整理・検討、複数の分野に関連するものの取りまとめ、該当するWGがない要望の整理・検討

<要望の例>

- ・ 燃料搭載基準の見直し
- ・ 空港内の車両運転許可の見直し

② 製造・検査・整備WG

主査：工東信郎委員（日本航空技術協会）

機体の製造・検査・整備の他、認定事業場に係る基準、整備士等に係る要望の整理・検討

<要望の例>

- ・ 確認主任者の要件の見直し
- ・ 予備品証明制度の廃止

③ 乗員WG

主査：井上伸一委員（日本航空機操縦士協会）

乗員に係る要件、指定養成施設、訓練装置等に係る要望の整理・検討

<要望の例>

- ・ 操縦士の型式移行訓練・審査の見直し
- ・ 海外の模擬飛行装置の認定手続の簡素化

WG別検討件数	件数
1. 運航・安全管理	52
2. 製造・検査・整備	55
3. 乗員	50
合計	157